

《はじめに》

風かおる5月もうじき終わりとなり、水田に植えられた苗は日に日に力強さを増してきました。花の季節はツツジからサツキへと移り変わり、アヤメの花も咲き出すなど初夏へと巡って行きます。何をするにも快適な季節ですが、時より夏日となったり、そうかと思うと雨が降り冷え込む日があったりと、油断していると体調を崩すこともありますので、くれぐれもお気をつけください。

さて、城山西小学校は、新入生9人、転入生2人を新たに迎え、児童総数91人により小規模特認校8年目のスタートをきりました。

今年の新入生はちょっと少なめでしたが、来年度はもう少し増やしたいところです。地域コミュニティーの中心である城山西小学校を盛り立てながら、地域とそこに住む人たちががもっともっと元気になるよう、これからもみんなで協力して頑張っていきましょう。

今回も、地域の皆様に最新情報などをお届けします。



活動報告

◇◇『第10回孝子桜まつり』大変お疲れさまでした◇◇

「第10回孝子桜まつり」が“魂のバトンを子どもたちの未来へ”をスローガンに、4月7日（土）8日（日）の両日開催されました。今年は春の訪れが遅く、残念ながらお祭りにあわせて孝子桜は咲いてくれませんでした。これまで培ってきた「孝子桜まつりの知名度」もあって多くの来場者を集めました。

昨年は東日本大震災の影響で中止となり、今年は2年分の思いを込めての開催となり、スタッフが一丸となってまるで満開の桜が咲いているようなすばらしいお祭りとなりました。

西小の子供たちを紹介する式典では、昨年紹介できなかった今年の新小学2年生・新中学2年生も紹介することができましたし、オープニングイベントのお箏等の演奏もすばらしいものとなりました。

会員の皆さんお一人お一人のご協力により成功のうちに無事終了することができ、大変ありがとうございました。来年もよろしくお願いします。



孝子桜まつりの次の週に満開になりました



来場者にあいさつする北條会長



すばらしい箏の演奏



木村新校長も飛び入り参加

最新情報コーナー

◇◇ふるさと古賀志の歴史を学ぶ『古賀志塾』を開講します！◇◇

古賀志自治会が主催し、城山西小と地域振興を考える会や城山西小学校・PTAなどが後援して、更なる古賀志の発展を期すため、地元に住んでいながらよく知らなかった千年にわたる古賀志の歴史を学び、古賀志を再発見する『古賀志塾』を、池田正夫先生を講師にお迎えして開講することとしました。

いわゆる“生涯学習講座”を自治会自らが主催し実施することは、大変珍しく先進的な取組です。古賀志という長い長い歴史と美しい自然に彩られ、地域と学校が連携した地域活動が宇都宮一盛んな古賀志だからこそできる取組です。

開催日時等は以下の通りです。古賀志がもっともっと好きになり、誇りが持てるようになること請け合いですので、地域の皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加のほどよろしくをお願いします。

【講 師】 池田正夫先生（古賀志出身）

【開校日】 毎月第3日曜日

※第1回開校日：6月17日（日）

【時 間】 9：30～11：30

【場 所】 古賀志公民館

【受講料】 無料 ※申込みは必要ありません。



打ち合わせの様子

◇◇新たな居住空間を創造する“こがし桜村プロジェクト”が 着々と進んでいます！◇◇

NPO法人「自然大好きe-街づくり」のコーディネートにより、地権者の方々の協力を得て、唐沢前の約4,300坪の農地に29戸の住宅建設を推進する“こがし桜村プロジェクト”において、第2号の住宅が建設され、若いご夫婦が新たな古賀志の住人となりました。

今後の予定としては、9月頃に小学校入学前のお子さんがいらっしゃる方の第3号住宅が着工を予定しているほか、第4号として店舗併設型で「カフェ」の営業を計画している方の農地転用手続きも進んでいるとのことです。

また、決定はしていませんが4・5件と交渉中であり、家の形が見えてくることによって、プロジェクトの勢いが出てきたようです。

城山西小学校と地域振興を考える会発足当初からの目的の一つであった「古賀志地区の人口を増やすための新しい住宅団地の整備」が現実のものとなってきました。地域の皆さんも今後のこのプロジェクトの動向に注目しててください。



全体整備イメージ



奥が第1号、手前が第2号住宅です

～今後とも考える会の活動に対して、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。～